

2026年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年6月11日

上場会社名 株式会社シルバーライフ 上場取引所 東
 コード番号 9262 URL <https://www.silver-life.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 清水 貴久
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 増山 弘和 (TEL) (03)6300-5629
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年7月期第3四半期の業績（2025年8月1日～2026年4月30日）
（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期第3四半期	12,125	10.9	794	18.3	916	17.4	563	17.9
2025年7月期第3四半期	10,937	8.7	671	0.6	780	△5.1	477	△5.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2026年7月期第3四半期	51.61		51.47					
2025年7月期第3四半期	43.99		43.69					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年7月期第3四半期	10,720	7,363	68.7
2025年7月期	10,452	6,972	66.7

（参考）自己資本 2026年7月期第3四半期 7,363百万円 2025年7月期 6,972百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2025年7月期	—	0.00	—	16.00	16.00	
2026年7月期	—	0.00	—			
2026年7月期（予想）				18.00	18.00	

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年7月期の業績予想（2025年8月1日～2026年7月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	15,500	3.9	1,040	22.3	1,170	15.3	810	15.3	74.30	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年7月期3Q	10,928,400株	2025年7月期	10,907,600株
2026年7月期3Q	423株	2025年7月期	422株
2026年7月期3Q	10,913,190株	2025年7月期3Q	10,860,839株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(1株当たり情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、緊迫化する中東情勢等のリスクを背景としたエネルギー・原材料価格の高騰に加え、円安の長期化に伴う輸入コストの上昇など、引き続き予断を許さない状況で推移いたしました。

当社の属する高齢者向け配食サービス市場においては、高齢者人口の増加を背景に底堅い需要が継続する一方、物流コストの上昇や深刻な配達人材不足が顕在化しており、業界全体での効率化対応が急務となっております。

高齢者施設向け食材販売市場においては、食材費・光熱費の高騰に加え、人手不足が施設運営の圧迫要因となっております。こうした中で、調理工程の簡略化やコスト削減を目的とした外部委託ニーズは一段と強まっており、当社の提供する食材サービスの重要性は、より高まっているものと認識しております。

冷凍弁当の販売市場においては、単身世帯の増加や健康意識の高まりを背景に市場は活性化しておりますが、新規参入企業の増加により競争環境は引き続き激化しております。

このような状況のもと、売上面においては、FC加盟店向けにおける上半期のコメ価格の上昇や、高齢者施設向けでの冷凍食材需要の増加、及び2025年9月の価格改定が寄与いたしました。さらに、直販・その他の冷凍弁当における2025年10月以降の段階的な価格改定施策もあり、全体として増収を達成いたしました。

製造面においては、外部委託食材の内製化を推進したことで、労務費や製造経費が増加したものの、高齢者施設等や直販における需要増加が奏功し、売上総利益は前年同四半期比で改善いたしました。

販売管理費については、運賃コストの上昇に伴う物流費の増加に加え、売上拡大を目的とした広告宣伝費を積極的に投入いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は12,125,612千円(前年同四半期比10.9%増)、営業利益は794,743千円(同18.3%増)、経常利益は916,587千円(同17.4%増)、四半期純利益は563,237千円(同17.9%増)となりました。

販売区分別の経営成績は、次のとおりであります。

① FC加盟店

FC加盟店については、オンデマンド型説明会や撤退店舗の近隣オーナーへの引継ぎ強化等を行い、当第3四半期会計期間末の店舗数は911店舗となりました。また、原材料価格や人件費の上昇に対応するため、2025年12月に価格改定を実施しております。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は7,057,768千円(前年同四半期比2.0%増)となりました。

② 高齢者施設等

高齢者施設等においては、人手不足による省力化ニーズから冷凍食材を中心とした営業活動を推進いたしました。また、原材料価格や人件費等の上昇に伴い、2025年9月に価格改定を行いました。同時に、より利便性の高いご飯付き冷凍弁当の取扱いを開始いたしました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,899,737千円(前年同四半期比40.1%増)となりました。

③ 直販・その他

直販・その他においては、ECを主体とした冷凍弁当の直接販売(BtoC)において、広告宣伝の最適化やWEBプロモーションによる積極的な販促活動を展開いたしました。また、製造コストの上昇に伴い、2025年10月より段階的な価格改定を行っております。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は3,168,107千円(前年同四半期比18.9%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末の資産合計は、現金及び預金が88,573千円増加したこと等により、前事業年度末より267,903千円増加の10,720,702千円となりました。

負債合計は、長期借入金が254,547千円減少したこと等により、前事業年度末より123,397千円減少の3,357,290千円となりました。

純資産合計は、利益剰余金が388,722千円増加したこと等により、前事業年度末より391,300千円増加の

7,363,411千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年7月期の業績予想につきましては、2025年9月12日付の「2025年7月期 決算短信」で公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,598,872	1,687,445
売掛金	1,433,994	1,435,545
商品及び製品	389,941	410,718
原材料及び貯蔵品	104,221	181,524
その他	664,398	701,206
貸倒引当金	△86,483	△88,807
流動資産合計	4,104,944	4,327,632
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,010,663	2,923,982
機械及び装置(純額)	1,684,790	1,721,425
建設仮勘定	71,439	95,872
その他(純額)	1,044,311	1,136,572
有形固定資産合計	5,811,205	5,877,853
無形固定資産		
	310,095	284,665
投資その他の資産		
その他	336,494	357,654
貸倒引当金	△109,940	△127,104
投資その他の資産合計	226,553	230,550
固定資産合計	6,347,854	6,393,069
資産合計	10,452,798	10,720,702
負債の部		
流動負債		
買掛金	568,836	548,161
契約負債	18,089	25,826
リース債務	1,182	1,182
賞与引当金	-	14,126
未払金	716,087	832,431
1年内返済予定の長期借入金	339,396	339,396
未払法人税等	197,430	211,194
株主優待引当金	-	30,445
その他	146,938	127,848
流動負債合計	1,987,960	2,130,610
固定負債		
長期借入金	1,341,591	1,087,044
リース債務	2,868	1,982
長期契約負債	3,787	4,469
その他	144,478	133,183
固定負債合計	1,492,726	1,226,679
負債合計	3,480,687	3,357,290

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,694	736,984
資本剰余金	725,694	726,984
利益剰余金	5,511,677	5,900,399
自己株式	△956	△956
株主資本合計	6,972,111	7,363,411
純資産合計	6,972,111	7,363,411
負債純資産合計	10,452,798	10,720,702

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年4月30日)
売上高	10,937,926	12,125,612
売上原価	7,204,603	7,922,581
売上総利益	3,733,322	4,203,030
販売費及び一般管理費	3,061,468	3,408,287
営業利益	671,854	794,743
営業外収益		
受取利息	8,484	10,847
受取補償金	71,352	69,659
受取手数料	27,119	27,713
株主優待引当金戻入額	18,854	-
その他	39,651	66,939
営業外収益合計	165,462	175,159
営業外費用		
支払利息	8,092	10,201
賃貸費用	27,959	28,568
貸倒引当金繰入額	12,180	459
減価償却費	7,767	7,602
その他	536	6,483
営業外費用合計	56,537	53,315
経常利益	780,779	916,587
特別損失		
固定資産売却損	2,046	1,110
固定資産除却損	6,237	5,251
その他	1,511	-
特別損失合計	9,794	6,362
税引前四半期純利益	770,984	910,225
法人税、住民税及び事業税	298,916	355,907
法人税等調整額	△5,705	△8,919
法人税等合計	293,210	346,988
四半期純利益	477,773	563,237

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、食材製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年4月30日)
減価償却費	675,023千円	696,114千円

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年8月1日 至 2026年4月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益	43円99銭	51円61銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	477,773	563,237
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	477,773	563,237
普通株式の期中平均株式数(株)	10,860,839	10,913,190
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	43円69銭	51円47銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	74,723	28,927
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。